

じゅーけーういーくえんど！ゲームガイド

内容物

カード：36枚 プレイ人数：2～6人
ゲームガイド：1枚 プレイ時間：10～30分
対象年齢：10歳以上

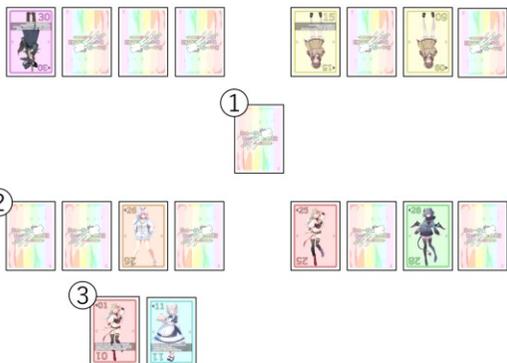
概要

全員に配られて昇順に伏せられたカードの数字を当てていく推理系数当てゲームです。他の人の発言や行動を頼りに、他の人のカードの数字を当ててすべて表向きにして、ゲームの勝利を目指しましょう。

カードの種類

- ① 通常カード…… 18枚
数字のみが記載されたカードです。
- ② チャンスカード…… 18枚 (3枚×6種類)
数字の他に【チャンス！】が記載されたカードです。自分の手番でこのカードを引いた場合、チャンスを使用できます。色ごとにチャンスの内容が異なります。

ゲームの配置



- ① 山札
裏向きのカードの束です。全員の手に取りやすい場所に置きます。
ゲーム中、カードを引く時は山札の一番上のカードを取ります。
- ② 自分のカード
自分のカードは常に自分から見て左側がより小さい数字のカードとなるよう順番に並べます。表向きと裏向きのカードが混在します。
裏向きのカードの表面は自分だけが確認できます。
- ③ 使用済みチャンスカード
チャンスを使用したカードは、自分のカードには混ぜず、自分のそばに表向きで置きます。

チャンスカード一覧

【チャンス！(ゲーム中、チャンスの使用は2回まで)】

あなたや他の人の2人の表向きのカードを1枚ずつ選んで、交換する。その後、1回コールして良い。
(2枚選べない場合、このチャンスは使用できない)

数字：01、13、31

補足：交換後、それぞれ自分のカードに加え、カードを順番に並べ替えます。
使用済みチャンスカードは選べません。
自分以外の2人の選択も可能です。

【チャンス！(ゲーム中、チャンスの使用は2回まで)】

あなたの表向きのカードを1枚選んで、他の人に渡す。その後、1回コールして良い。
(表向きのカードがない場合、このチャンスは使用できない)

数字：08、20、32

補足：渡されたカードは自分のカードに加え、順番に並べ替えます。
使用済みチャンスカードは選べません。

【チャンス！(ゲーム中、チャンスの使用は2回まで)】

あなたは1回コールする。
コールする時、数字を2つ宣言する。

数字：15、27、33

補足：数字の1つが一致したなら正解です。

【チャンス！(ゲーム中、チャンスの使用は2回まで)】

あなたは1回コールする。
コールする時、1人のカードを2枚選ぶ。
(2枚選べない場合、このチャンスは使用できない)

数字：04、16、34

補足：正解したカードのみ表向きにします。

【チャンス！(ゲーム中、チャンスの使用は2回まで)】

あなたは山札を1枚引いて、裏向きでああなたのカードに加える。
(山札がない場合、このチャンスは使用できない)

数字：11、23、35

補足：加えたカードは順番に並べ替えます。

【チャンス！(ゲーム中、チャンスの使用は2回まで)】

あなたの裏向きのカードを1枚選んで、山札に戻す。
山札をよく切った後、山札を1枚引いて、裏向きでああなたのカードに加える。

数字：18、30、36

補足：加えたカードは順番に並べ替えます。

クレジット

発行日：2025年5月17日 初版発行

発行サークル：AMaRo Project.

ゲームデザイン：瀬田まみむめも

連絡先：support@amaro-project.sakura.ne.jp

イラスト：

Levka、Takita040、夏見 shiumi、ポテノキ、源莉由子、もなか

カード印刷：プリントオン株式会社

ゲームガイド印刷：株式会社プリントパック

ゲームの流れ

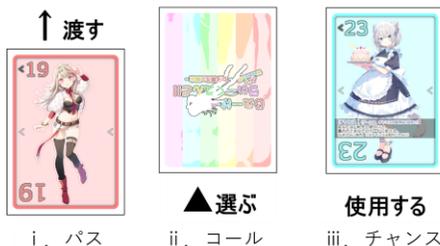
I. ゲームの準備

- ① ゲームで使用するカードを裏向きで良く切り、山札にします。
ゲームで使用するカードは、2~5人の場合1~30のカード、6人の場合1~36すべてのカードです。ゲームで使用しないカードはケースに戻すと良いでしょう。
- ② 全員に山札からカードを裏向きで配ります。配るカードの枚数は、2~4人の場合4枚ずつ、5~6人の場合3枚ずつです。
- ③ 受け取ったカードは自分のカードとして、他の人に見えないように表面を確認して、自分から見て左がより小さい数字となるように裏向きで順番に並べます。
- ④ 並べた自分のカードから1枚選んで、全員同時に表向きにします。
- ⑤ 何らかの方法で、最初の手番を行う人（スタートプレイヤー）を決めて、手番の流れに従ってゲームを開始します。
手番は時計回りで進行します。

遊ぶ人数	使用カード	配る枚数
2人	1~30	4枚
3人	1~30	4枚
4人	1~30	4枚
5人	1~30	3枚
6人	1~36	3枚

II. 手番の流れ

- ① 自分の手番になったら、山札を1枚引きます。山札から引いたカードは他の人に見えないように、表面を確認します。
引く山札がない場合、代わりに自分の裏向きのカードを1枚選んで、山札から引いたカードとして、ゲームを進行します。
- ② 次の3つから1つを選んで行動を行います。
 - i. 他の人にパスする
 - ii. 他の人をコールする
 - iii. チャンスを使用する
- ③ 行動が終わったら、次の人の手番に移ります。自分のカードがすべて表向きになった人はゲームから脱落し、手番を行いません。



i. パスする

他の人を1人選び、山札から引いたカードを表向きにして、選んだ人に渡します。
カードを渡された人は、受け取ったカードを自分のカードに加えます（カードを加えた後は、自分から見て左側がより小さい数字のカードとなるように順番に並べ替えます）。

ii. コールする

他の人の裏向きのカードを1枚選んで、数字を1つ宣言します。
カードを選ばれた人は、正解か不正解かの回答をします。選ばれたカードの数字と宣言された数字が一致しているなら正解、不一致なら不正解です。回答はウソをついてはいけません。
正解か不正解かによって、その後に行う行動が変化します。

A. 正解の場合

選んだカードを表向きにします。その後、次の2つから1つを選んで行います。

- ◆ 山札から引いたカードを裏向きで自分のカードに加える
- ◆ 再度コールする
(正解し続ける限り、何度でもコールできますが、コール以外の行動は行えません)

B. 不正解の場合

選んだカードはそのまま、山札から引いたカードを表向きにして、自分のカードに加えます。

iii. チャンスを使用する

山札から引いたカードに【チャンス！】が記載されているなら、チャンスを使用できます。
チャンスを使用する場合、山札から引いたカードを表向きにし、チャンスの使用を宣言します。チャンスの使用は、そのカードに記載された内容を行います。
内容を行った後、チャンスを使用したカードは使用済みチャンスカードとして、自分のカードとは別に自分のそばに表向きで置きます。
チャンスの使用はゲーム中2回までです。
チャンスの使用でコールした場合、正解しても再度コールはできません。正解や不正解に関わらず、自分のカードに加えず、使用済みチャンスカードにします。

III. ゲームの終了

脱落していない人が一人になったら、ゲームを終了します。最後までゲームから脱落しなかった人が、このゲームの勝者です。